

第 9号様式

広報用実績のまとめ

H26年度

団体名 備前市合併10周年記念 「第九」演奏会実行委員会		代表者 国久 昌弘	記載者 荒木陽子
所在地(市区町村名のみ) 備前市			
活動目的 地域の音楽関係者の協力体制を推進し、備前という小さなまちでも住民が協力すれば「第九」交響曲を歌うことができるという意識醸成を行います。			
<p>団体の紹介 備前市合唱連盟は、平成17年4月備前市内の合唱6団体が集まって発足し、同5月に備前市文化協会への加盟が承認されました。翌年2月に発足記念コンサート、同9月に第1回BIZEN合唱祭をはじめとして、昨年まで計8回の開催を重ねています。現在は、加盟も9団体150人となり、地域の音楽活動の普及に取り組んでいます。</p>			
<p>助成を受けての活動内容</p> <p>合唱団は、26年4月から毎月2回練習を重ねて本番を迎えるました。 当日は、市民や市内に在住・在勤する高校生～80代の男女138名と岡山第九を歌う市民の会の40名を加えた総勢178名が出演しました。 国内外で活躍する指揮者矢崎彦太郎さんの導きにより、岡山フィルハーモニック管弦楽団の素晴らしい演奏と合唱団の真剣に歌う姿に、多くの観客(入場者680名)から感動の拍手が送られました。</p>			
<p>助成を受けての成果</p> <p>合併10周年を記念し、備前市で初めての第九演奏会を企画することで、住民・行政・企業がひとつとなって、準備から運営、参加、応援など多方面で協力しあうことができました。 この成功体験と人のつながりは、これからの備前市発展の礎になることが期待できます。</p>			
<p>今後の活動の課題点</p> <p>今回は、合併10周年ということで幅広い世代と多くの関係団体から参加していただくことができましたが、事業を契機に少しでも継続した活動につなげていくことができるかどうかが課題です。</p>			
<p>問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)</p> <p>備前市合唱連盟 (担当:荒木陽子0869-64-4701)</p>			

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

